

鴨川市の現況（人口）について

1 人口の状況

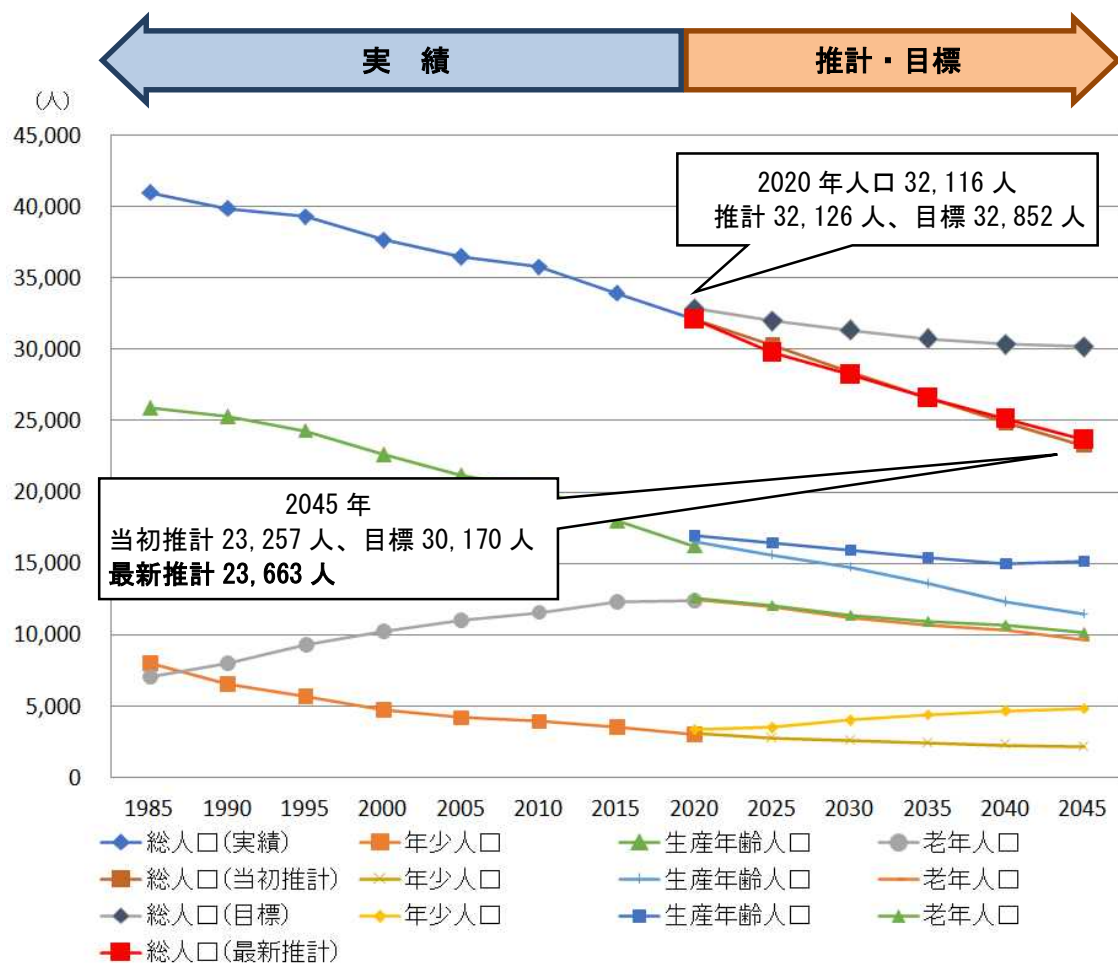
(1) 総人口及び年齢3区分別人口の推移

本市の人口は、長期的に減少を続けており、平成 27 年国勢調査に基づく推計値（以下、当初推計）によれば、2030（令和 12）年には 28,431 人と 3 万人を割り込み、2045（令和 27）年には 23,257 人になると推計されていた。

現行の人口ビジョンでは、施策誘導効果により 2045（令和 27）年に約 30,000 人の人口を維持する目標を掲げている。

2020（令和 2）年における総人口は 32,126 人と推計され、施策誘導による人口を 32,852 人としていたが、実績は、これらを下回る 32,116 人であった。

令和 2 年国勢調査に基づく推計値（以下、最新推計）によれば、本市の人口は、2025（令和 7）年には 29,748 人となり、2045（令和 27）年には 23,663 人、2050（令和 32）年には 22,407 人になると推計されている。



(補注) 2020（令和 2）年の人口は同年の国勢調査結果である。この調査結果は、令和 3 年 6 月の人口速報集計結果公表以降、順次、詳細が公表されるものである。このため、令和 3 年 3 月に改訂した人口ビジョンにおいては表示していない。

実績	年	総人口	年少人口 0～14 歳	生産年齢 人口 15～64 歳	老年人口 65 歳以上	年少人口 割合	生産年齢 人口割合	老年人口 割合
		人	人	人	人	%	%	%
	1980	41,159	8,821	26,217	6,121	21.4	63.7	14.9
	1985	40,965	8,026	25,875	7,064	19.6	63.2	17.2
	1990	39,866	6,536	25,315	7,991	16.4	63.5	20.1
	1995	39,283	5,677	24,299	9,298	14.5	61.9	23.7
	2000	37,653	4,738	22,652	10,263	12.6	60.2	27.3
	2005	36,475	4,183	21,201	11,022	11.5	58.2	30.3
	2010	35,766	3,929	20,221	11,567	11.0	56.6	32.4
	2015	33,932	3,524	17,985	12,295	10.4	53.2	36.4
	2020	32,116	2,991	16,205	12,375	9.5	51.3	39.2

※（実績）総人口は年齢不詳を含むため各項目の和と一致しない。

推計 (当初)	2020	32,126	3,110	16,518	12,498	9.7	51.4	38.9
	2025	30,270	2,738	15,574	11,958	9.0	51.5	39.5
	2030	28,431	2,548	14,707	11,176	9.0	51.7	39.3
	2035	26,618	2,391	13,572	10,655	9.0	51.0	40.0
	2040	24,886	2,285	12,315	10,286	9.2	49.5	41.3
	2045	23,257	2,173	11,435	9,649	9.3	49.2	41.5

推計 (最新)	2020	32,116	2,994	16,644	12,478	9.3	51.8	38.9
	2025	29,748	2,439	15,335	11,974	8.2	51.5	40.3
	2030	28,186	2,160	14,744	11,282	7.7	52.3	40.0
	2035	26,610	1,996	13,717	10,897	7.5	51.5	41.0
	2040	25,092	1,980	12,414	10,698	7.9	49.5	42.6
	2045	23,663	1,921	11,546	10,196	8.1	48.8	43.1
	2050	22,407	1,800	11,030	9,577	8.0	49.2	42.7

目標	2020	32,852	3,372	16,942	12,537	10.3	51.6	38.2
	2025	31,968	3,495	16,410	12,064	10.9	51.3	37.7
	2030	31,336	4,018	15,943	11,375	12.8	50.9	36.3
	2035	30,745	4,405	15,383	10,957	14.3	50.0	35.6
	2040	30,332	4,687	14,948	10,697	15.5	49.3	35.3
	2045	30,170	4,849	15,151	10,170	16.1	50.2	33.7

出典 実績：各年国勢調査、推計：日本の地域別将来推計人口（平成 30 年 3 月）、（令和 5 年 12 月）

目標：鴨川市人口ビジョン

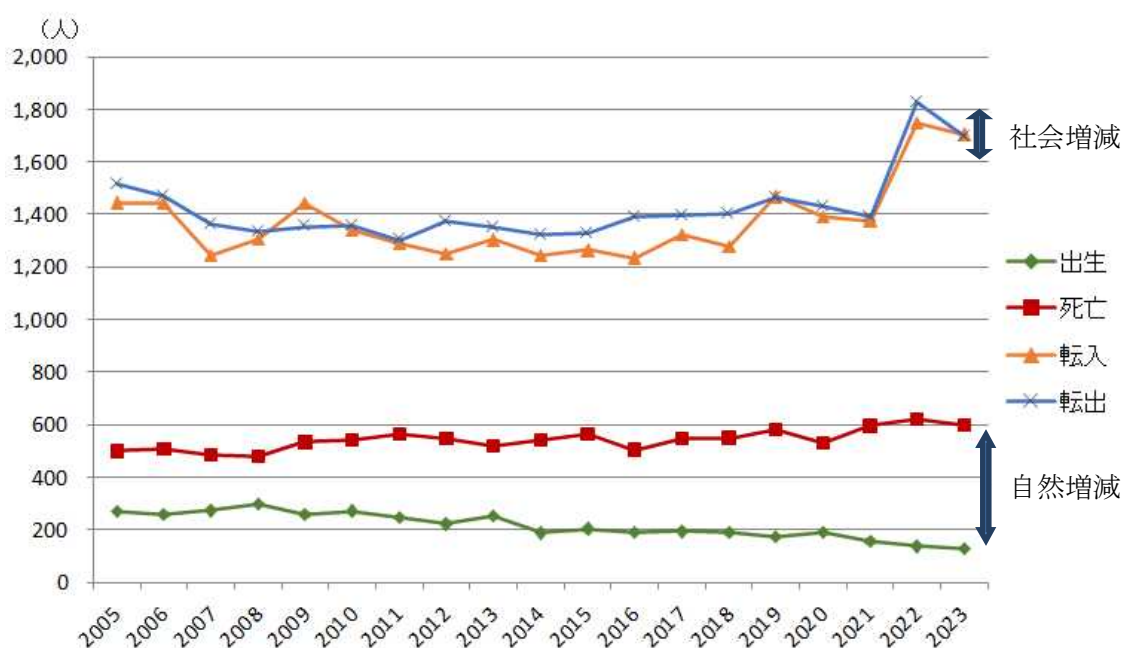
(2) 人口動態

① 自然増減及び社会増減の推移

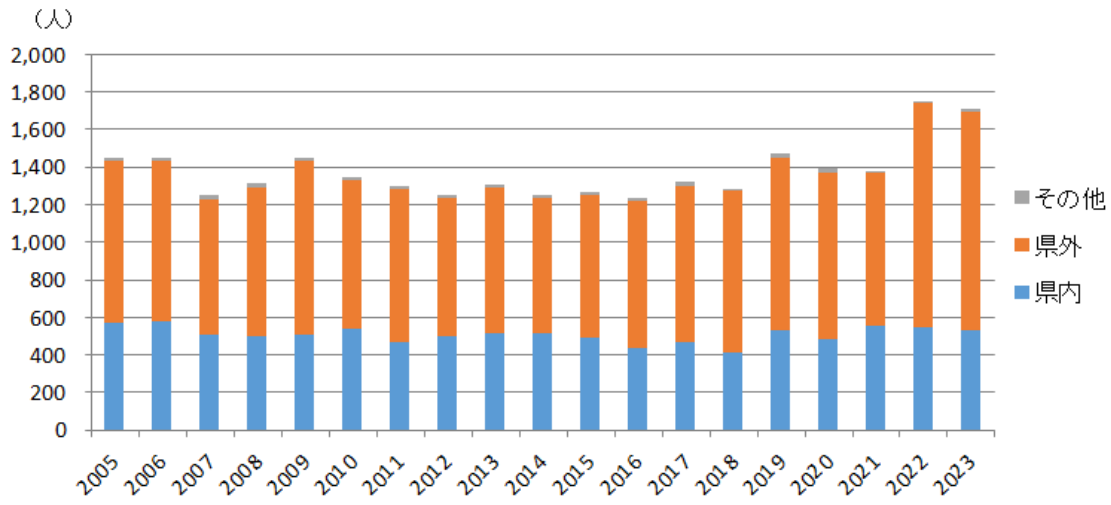
本市の「自然増減」は、死亡数が出生数を上回る「自然減」の状態が続いており、その減少幅も徐々に大きくなってきていたが、2023（令和5）年には前年からの減少が見られた。

「社会増減」は、年によってバラツキがあり、転入超過（「社会増」）となる年もあるものの、全体としては転出超過（「社会減」）の傾向が続いていたが、2023（令和5）年は社会増となっている。近年は、県外からの転入者が増加傾向にある。

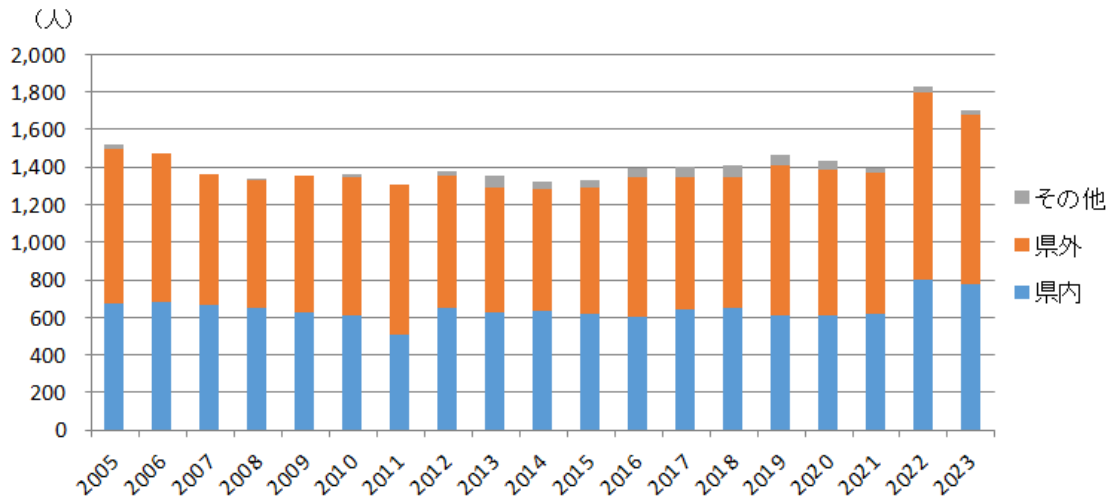
増減合計は、近年では400人を超える減少が続いている。



・転入の状況



・転出の状況



・自然増減（出生－死亡）

区分	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
出生	271	259	273	297	258	272	249	222	252	188	204
死亡	500	508	487	479	534	540	565	547	520	542	566
増減	-229	-249	-214	-182	-276	-268	-316	-325	-268	-354	-362

区分	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
出生	190	194	191	173	189	158	137	130
死亡	504	548	550	582	532	596	621	597
増減	-314	-354	-359	-409	-343	-438	-484	-467

・社会増減（転入－転出）

区分	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
転入	1,445	1,443	1,245	1,307	1,442	1,341	1,292	1,248	1,304	1,245	1,264
県内	569	574	500	494	502	539	464	499	514	512	487
県外	857	854	727	790	926	786	815	736	775	719	763
その他	19	15	18	23	14	16	13	13	15	14	14
転出	1,515	1,472	1,362	1,332	1,354	1,355	1,303	1,376	1,350	1,322	1,330
県内	667	676	659	647	619	603	500	643	622	630	617
県外	828	794	702	682	735	738	802	708	665	652	667
その他	20	2	1	3	0	14	1	25	63	40	46
増減	-70	-29	-117	-25	88	-14	-11	-128	-46	-77	-66

区分	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
転入	1,235	1,322	1,277	1,468	1,392	1,377	1,748	1,705
県内	435	466	409	524	478	548	545	524
県外	779	829	861	925	892	816	1,191	1,166
その他	21	27	7	19	22	13	12	15
転出	1,389	1,395	1,402	1,463	1,432	1,392	1,829	1,695
県内	602	642	649	609	610	614	798	774
県外	742	702	695	800	774	750	999	903
その他	45	51	58	54	48	28	32	18
増減	-154	-73	-125	5	-40	-15	-81	10

・増減合計

区分	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
増減合計	-299	-278	-331	-207	-188	-282	-327	-453	-314	-431	-428

区分	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
増減合計	-468	-427	-484	-404	-383	-453	-565	-457

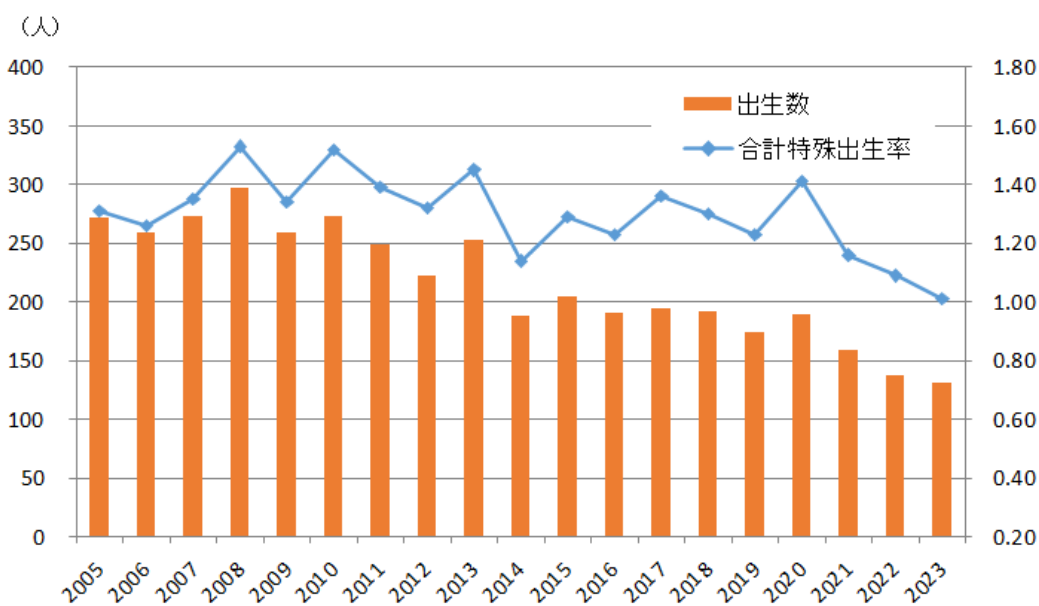
出典 鴨川市統計書

② 出生数及び合計特殊出生率の推移

出生数は、2014（平成 26）年に初めて 200 人を割り込み、2015（平成 27）年には若干増加したものの、2016（平成 28）年以降 200 人を割り込んだ状況が続いており、2023（令和 5）年は 130 人と、合併以降最小の数値であった。

合計特殊出生率は、2005（平成 17）年の合併以降、ほぼ横ばいで推移していたが、近年は減少傾向にあり、2023（令和 5）年は 1.01 と、こちらも合併以降最小の数値であった。

なお、人口ビジョンでは、2020（令和 2）年に合計特殊出生率 1.50、2030（令和 12）年に 2.10 を達成し、それ以降も 2.10 を維持する目標を掲げている。



項目	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
出生数 (人)	271	259	273	297	258	272	249	222	252	188	204
合計特殊 出生率	1.31	1.26	1.35	1.53	1.34	1.52	1.39	1.32	1.45	1.14	1.29
15～49 歳 女性人口						6,132	6,253	6,140	6,107	6,018	5,925

項目	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
出生数 (人)	190	194	191	173	189	158	137	130
合計特殊 出生率	1.23	1.36	1.30	1.23	1.41	1.16	1.09	1.01
15～49 歳 女性人口	5,843	5,740	5,554	5,371	5,259	5,202	5,029	4,888

出典 千葉県衛生統計年報（人口動態統計）

※15～49 歳女性人口は各年末（翌年 1 月 1 日）現在の住民基本台帳人口（外国人を除く。）（2010（平成 22）年は国勢調査をもとに県が独自計算した数値）

(参考) 全国及び千葉県の合計特殊出生率の推移

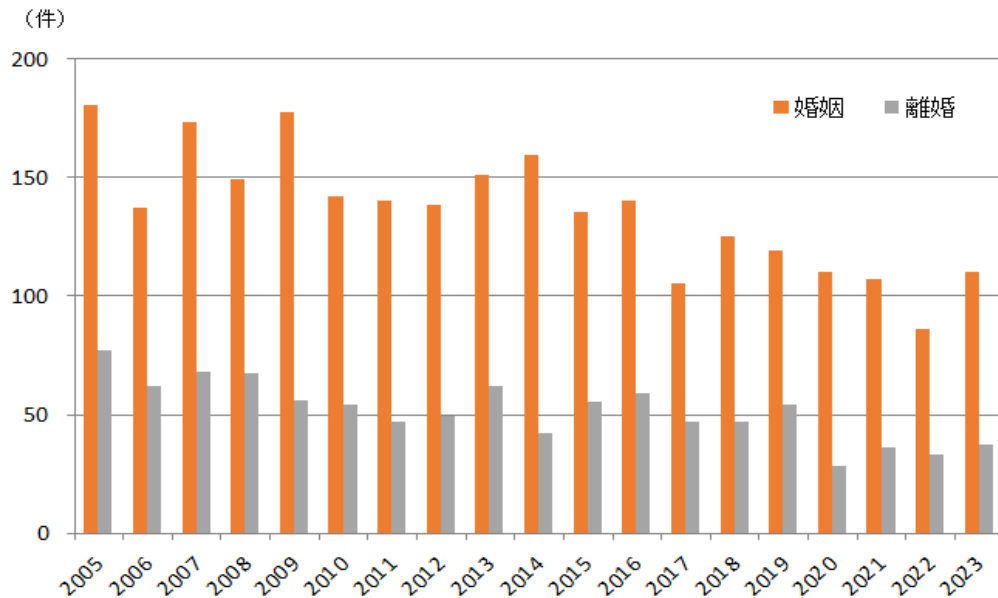
区分	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
全国	1.26	1.32	1.34	1.37	1.37	1.39	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45
千葉県	1.23	1.23	1.25	1.29	1.31	1.34	1.31	1.31	1.33	1.32	1.38

区分	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
全国	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33	1.30	1.26	1.20
千葉県	1.35	1.34	1.34	1.28	1.27	1.21	1.18	1.14

(3) その他

① 婚姻及び離婚件数の推移

婚姻件数及び離婚件数については、年によってバラツキがあるものの、長期的には減少傾向にある。



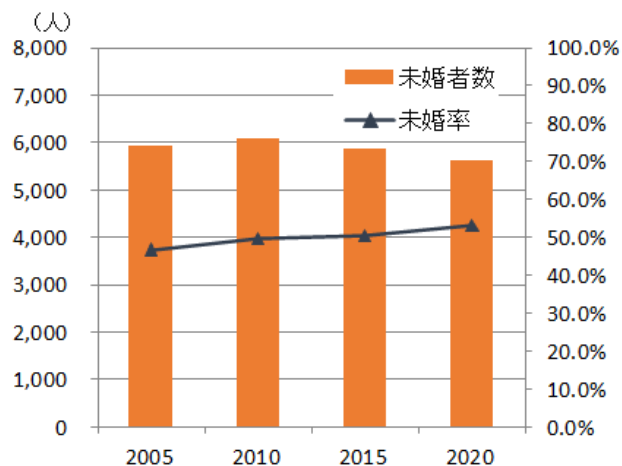
区分	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
婚姻	180	137	173	149	177	142	140	138	151	159	135
離婚	77	62	68	67	56	54	47	49	62	42	55

区分	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
婚姻	140	105	125	119	110	107	86	110
離婚	59	47	47	54	28	36	33	37

出典 鴨川市統計書

② 未婚者数及び未婚率の推移 (15～49 歳)

未婚者数に大きな変動は見られないが、その割合は上昇傾向にある。

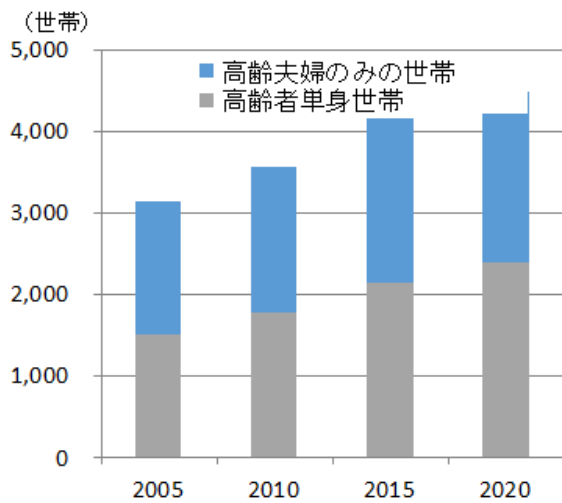


区分	2005	2010	2015	2020
総数	12,642	12,280	11,605	10,508
未婚者数	5,908	6,087	5,844	5,597
未婚率	46.7%	49.6%	50.4%	53.3%

出典 国勢調査

③ 高齢者世帯の推移

高齢者世帯は著しい増加傾向にある。



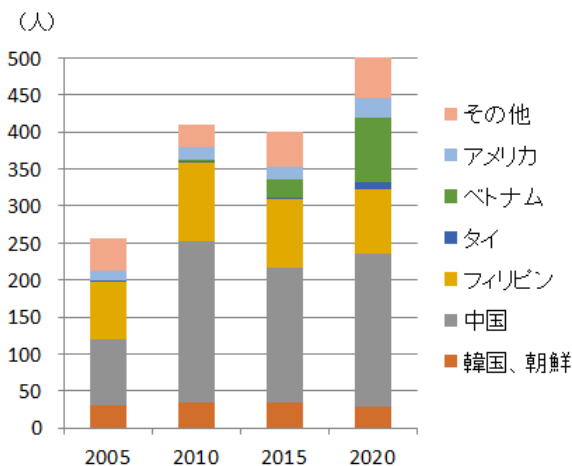
区分	2005	2010	2015	2020
高齢者単身世帯	1,488	1,760	2,121	2,385
高齢夫婦のみの世帯 *	1,640	1,797	2,020	2,085
計	3,128	3,557	4,141	4,470

出典 国勢調査

* 夫が 65 歳以上、妻が 60 歳以上の夫婦のみの世帯

④ 国籍別外国人の推移

外国人は著しい増加傾向にある。



区分	2005	2010	2015	2020
韓国、朝鮮	29	34	33	27
中国	89	217	183	207
フィリピン	79	107	92	88
タイ	2	2	3	10
ベトナム	-	1	23	87
アメリカ	13	17	18	25
その他	44	30	48	63
計	256	408	400	507

出典 国勢調査

⑤ 市内大学・専門学校在籍者数

2024（令和6）年5月1日現在で 449 人の学生が市内大学等に在籍している。

学校等名	在籍者数
亀田医療大学	246
亀田医療技術専門学校	203
計	449

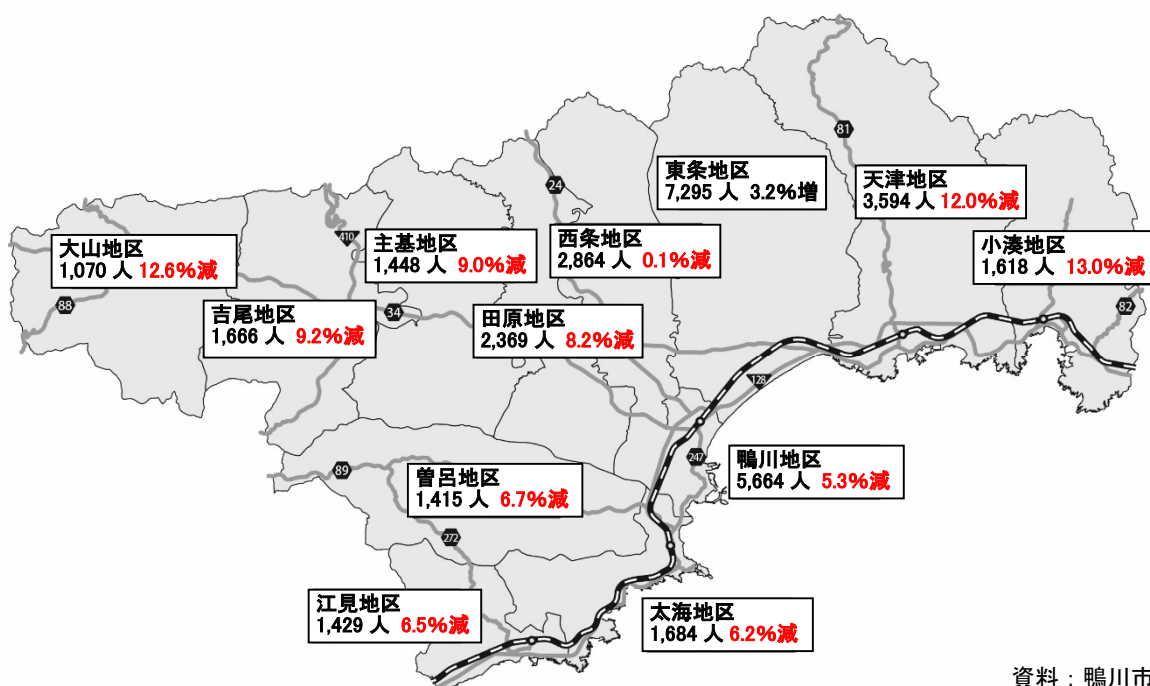
出典 各学校法人資料

2 地区別人口の推移

(1) 平成 27 年から令和 2 年の地区別人口の推移と増減率

平成 27 年から令和 2 年までの 5 年間で地区別人口の推移を見ると、市街地に近く、平坦地が比較的多い東条地区は増加している。

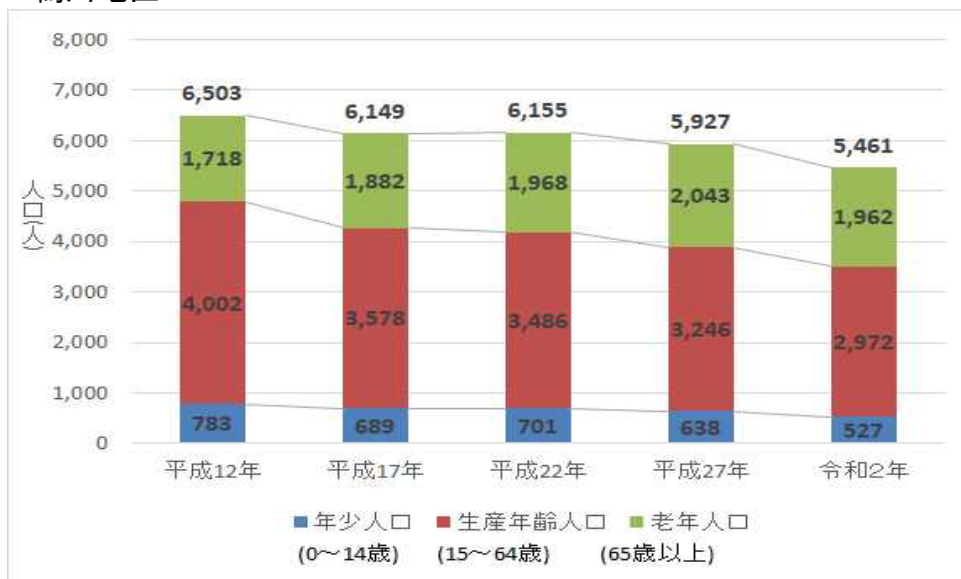
一方で、それ以外の地区では減少傾向にあり、特に天津地区、大山地区、小湊地区では 10% を超える減少率となっており、鴨川地区、田原地区、吉尾地区、主基地区、江見地区、曾呂地区、太海地区でも 5% を超える減少率となっている。



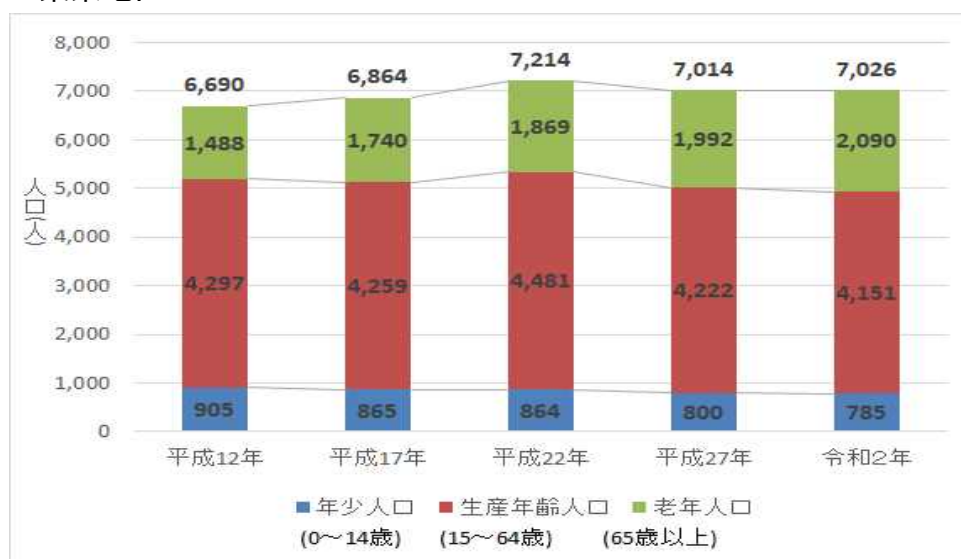
※ 国勢調査小地域集計の結果を地区別に集計しているため、他の統計データと異なる場合がある。

(2) 各地区における年齢別人口の推移（年齢不詳者の数を除く）

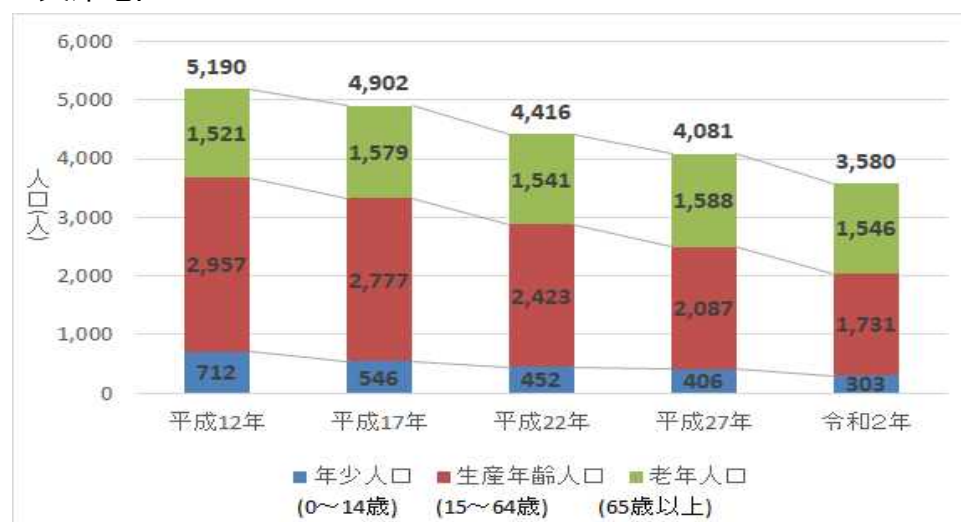
① 鴨川地区



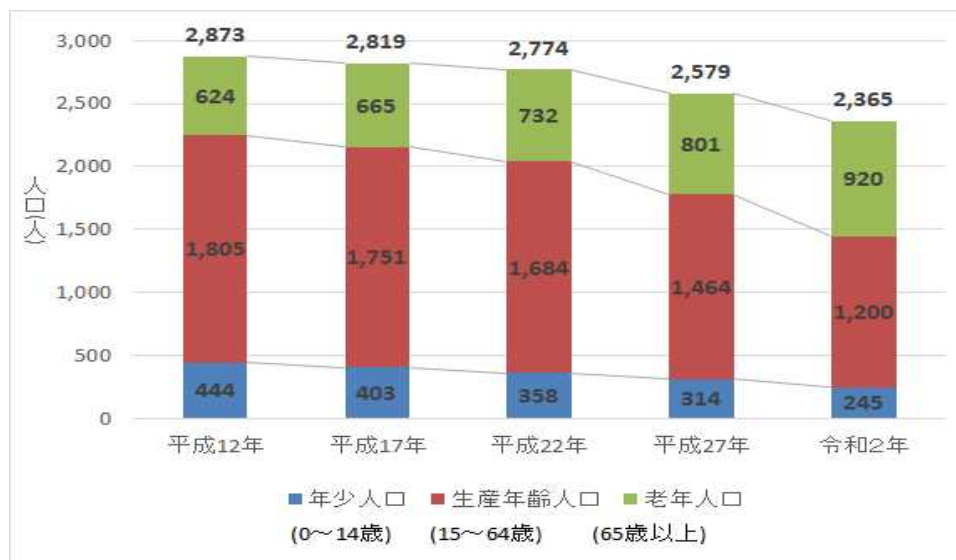
② 東条地区



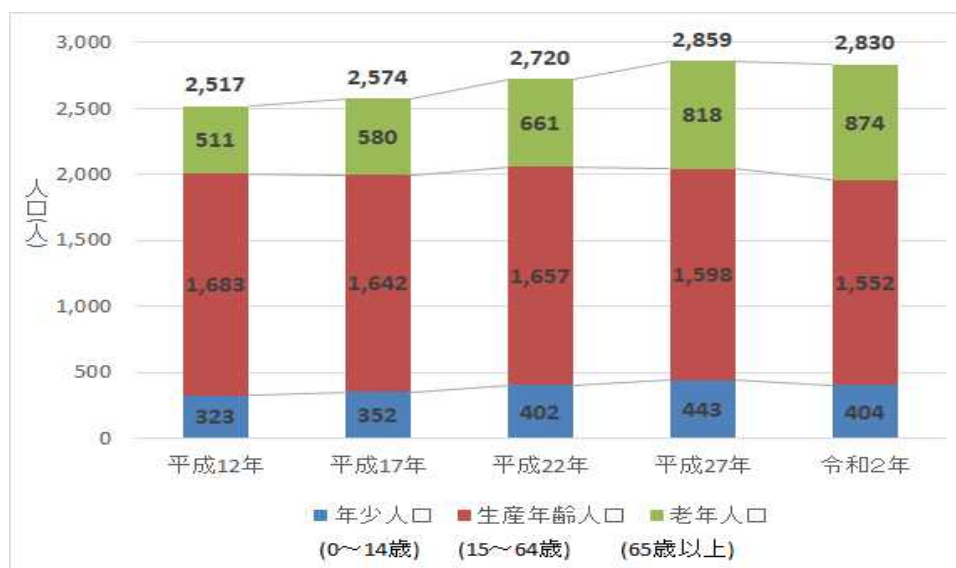
③ 天津地区



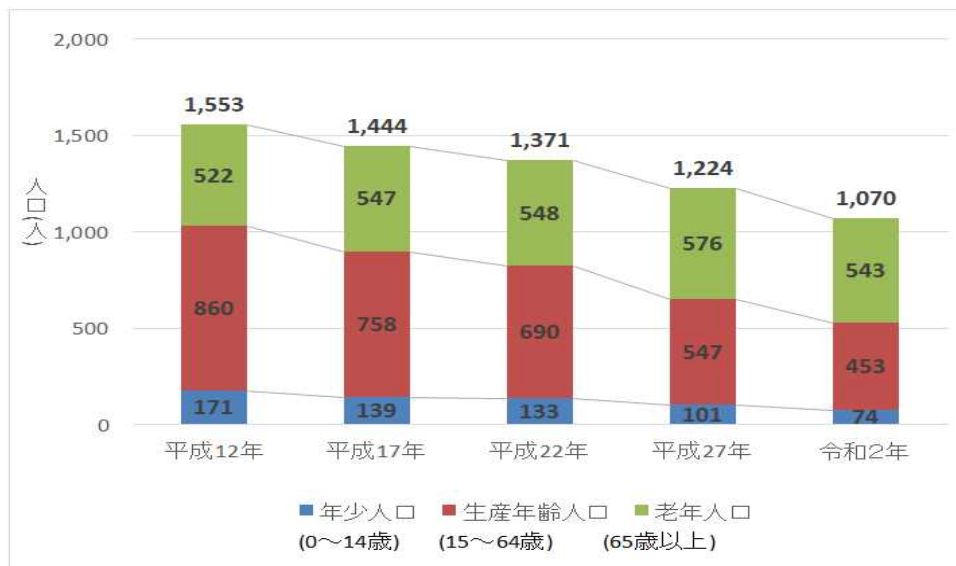
④ 田原地区



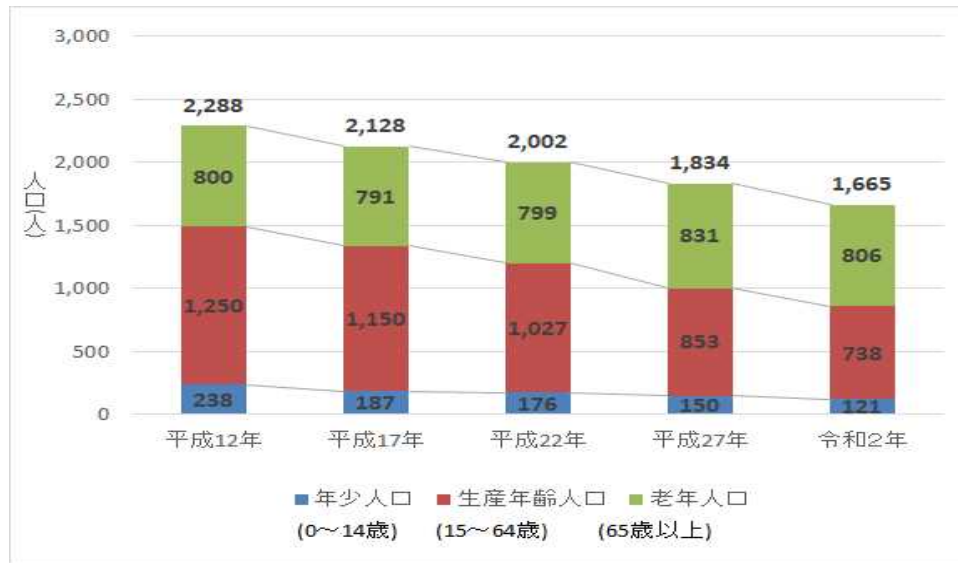
⑤ 西条地区



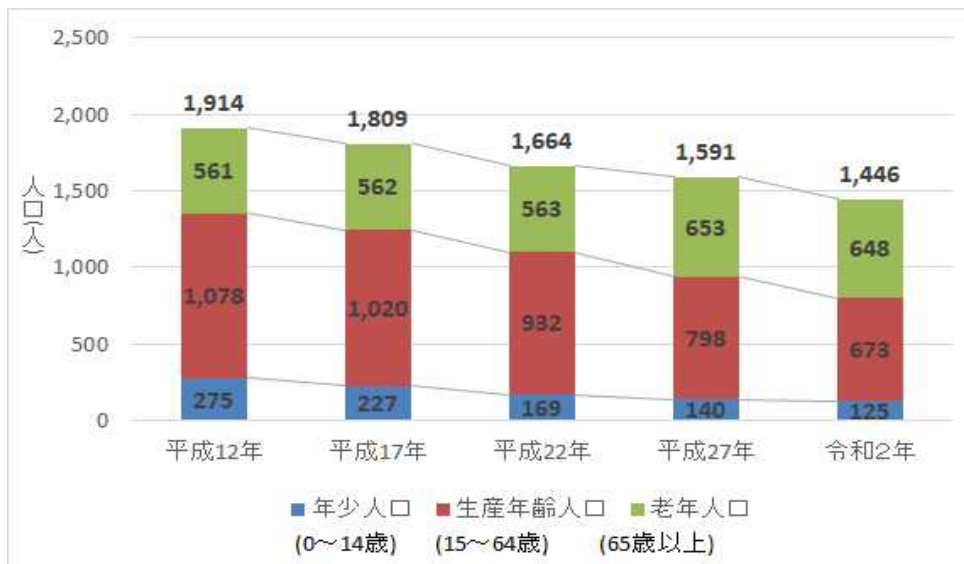
⑥ 大山地区



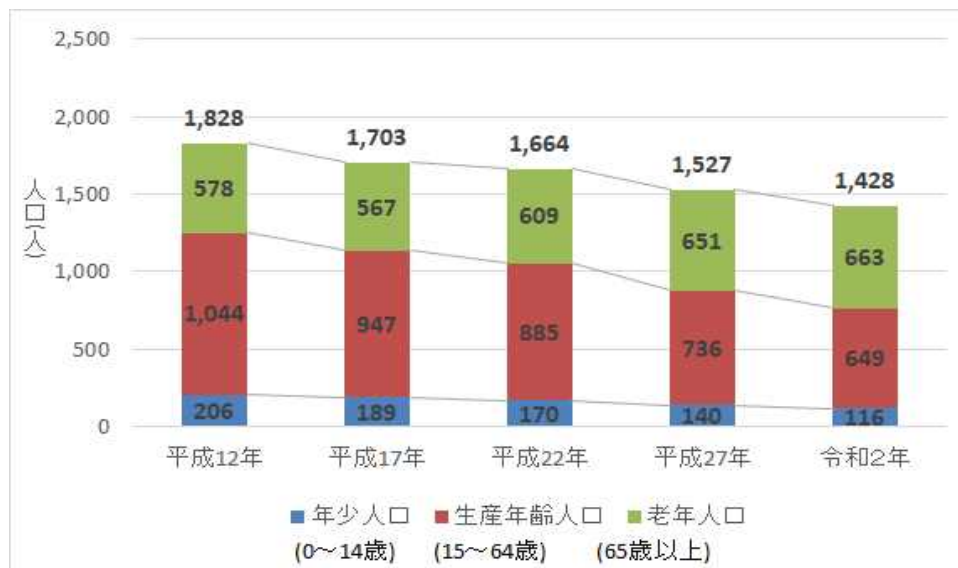
⑦ 吉尾地区



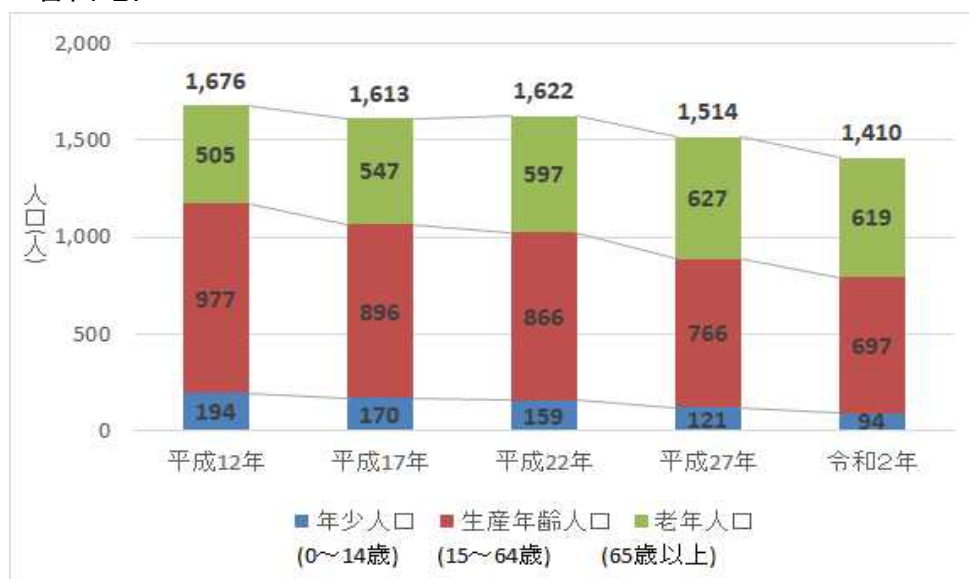
⑧ 主基地区



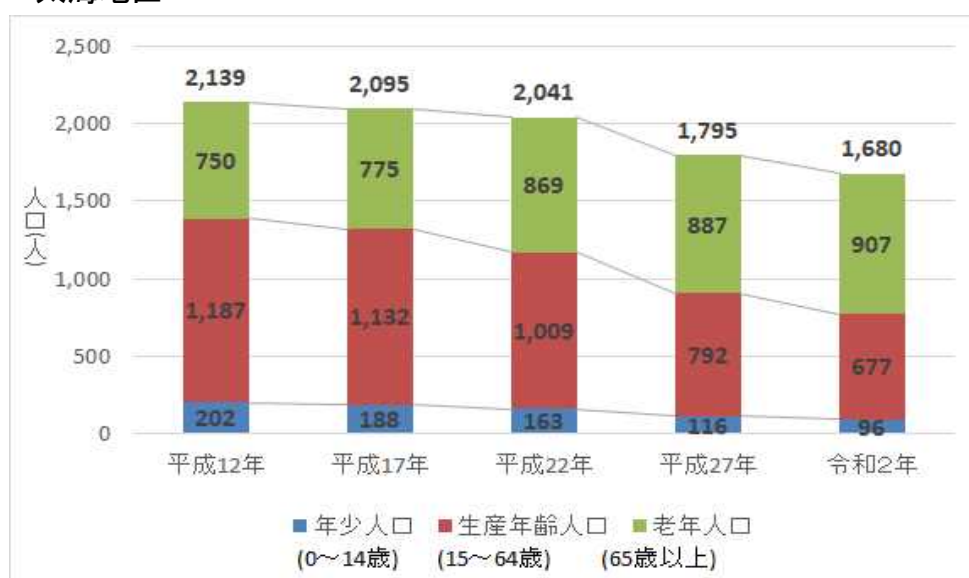
⑨ 江見地区



⑩ 曾呂地区



⑪ 太海地区



⑫ 小湊地区

